

「多重債務」どうしたらいい？

数年前に借金をし、年金や少ない収入で返済していましたが、生活が苦しくなり、新たに借金をしてしまいました。これからどうしたらよいでしょうか。

(70代男性)

信頼できる機関に相談

複数の金融業者から自分の返済能力を超えた借り入れをしてしまうことを「多重債務」と言いますが、多重債務に陥ると、個人の知識や努力だけでは解決が極めて困難になると言われています。できるだけ早く相談することが早期の解決につながります。

しかし、相談する先を探す際にも注意が必要です。近年、インターネット広告などで「借金の解決」をうたった見知らぬ個人や事業者に相談し、新たな被害に遭う事例も報告されています。自治体や地元の弁護士などの信頼できる機関を利用するようにしましょう。

借金の返済が困難な場合、債務整理の手続きを検討する必要があります。債務整理の方法には「任意整理」「特定調停」「個人版民事再生」「自己破産」があり、どの方法がよいかは、借入残高や収入の状況など個々の事情で異なりますので、法律の専門家に相談するのが近道です。

県消費生活センターでは毎月1回、無料の法律相談を行っております。また多重債務者相談強化キャンペーンとして、11月25日から12月2日まで県内各地の17会場で、地元の弁護士による「借金に関する無料法律相談会」(予約制)を開催します。会場によって土日や夜間の開催もあります。

多額の借金であっても、解決する方法は必ず見つかります。一人で悩まずに無料法律相談会をご利用ください。問い合わせは県消費生活センター023(624)0999。